

マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ 安全安心なまちづくり



特殊詐欺への対策は

さいとう かずや
齋藤和也 (創成)



答 警察等団体と連携し、周知徹底していく



新潟県警察防犯アプリ
「にいがたポリス」

問 特殊詐欺防止に向けた年代別の取り組みと今後の対策について伺う。

答 学生向けはSNSトラブル防止講話を、高齢者向けでは各種団体と協力して、年金支給日で啓発チラシの配布している。全世代対象に防犯アドバイザーの市民防犯講座や金融機関での特殊詐欺対応訓練を実施している。今後は市

投資など特殊詐欺の被害は、全国新潟県ともに過去最悪のペースであり、当市の特殊詐欺被害額は年々増加している。巧妙な非対面型の手口により高齢者だけでなく30代・40代の現役世代への被害も拡大している。

問 SNS被害や加害トラブルが発生時、フォロー体制と今後の課題は。

答 学校や本人、保護者、警察等からの情報提供で把握している。いじめ対応と同様に、本人が学校生活を過ごすように話を聴き、保護者と連携してフォローする。今後は専門家を講師に招くなど、子供たちを守る情報モラル教育を一層充実させていく。

若年層が闇バイト等の犯罪実行者募集に巻き込まれ、気づかぬうちに加害者化する事態が発生している。

の広報紙やホームページ、公式LINEなど、あらゆる媒体を利用して啓発活動に努めていく。

質問項目▶ 市内事業者への支援



困難を抱える事業者へ支援を

こんどう たかゆき
近藤隆行 (公明党)



答 市として早急にできる支援を検討する

事業者の人材確保には支援が必要

問 市内事業者の若い人材の確保状況は。

答 市としてできることは限られているが、支援を検討していく。

問 市内事業者の実情をしっかりと把握し、国、県を待つのではなく、資金繰り等の事業継続に寄与する燕市独自の支援が必要ではないか。

答 今のところ問題は無いが、今後も注視していく。

問 今年度予定している事業で、イラン情勢によってできなくなる事業はあるか。

イラン情勢の悪化に伴い、エネルギー、資材等の価格高騰や、供給不安定な状況は、自治体運営に悪影響を及ぼし、市内事業者を大変苦しめている。国、県の支援を待つのではなく、市内事業者の実情をしっかりと把握し、早急な支援が必要である。



エネルギー、資材の安定供給にはまだ時間がかかる。市として状況に応じた支援が必要

問 県の支援の周知と、より多くの市内事業者が支援を受けられるようさらなる補助を市として行っているか。

答 周知をしていく。また、県の支援状況を見ながら、市としての支援は検討していく。

問 大変厳しい状況である。事業者が若い人材を確保する手段として奨学金返還支援制度がある。その制度の導入を促進するため、導入した事業者を支援してはどうか。

答 来年度から県で支援が開始される予定である。

質問項目▶ 中東情勢が及ぼす影響 教育について



ナフサ不足をどう捉えるか

たかはし たえこ
高橋妙子 (創成)



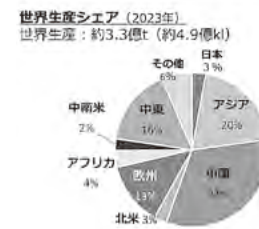
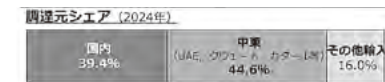
答 基幹産業に及ぼす影響は高い

問 ナフサ不足が市民生活にどのような影響を及ぼしているか。

答 ガソリン等の価格上昇により、通勤や日常生活で自動車を使用する皆さんにとって家計負担増となっている。原油から精製されるナフサの価格も

問 中東情勢の緊迫化によるナフサ不足をどう捉えているか。

答 ナフサ不足等をはじめとした石油由来の資材不足や価格高騰は本市基幹産業に及ぼす影響が高く、重大な懸念事項である。引き続き、中東情勢の影響については状況を見ながら適切に対応する必要がある。市としても、先般の燕・弥彦総合事務組合議会でごみ袋の契約見直しの補正も行った。また、このたび国の補正予算で重点支援地方交付金が燕市では3600万円配分されたので、地域経済活動や市民生活を守るため、これを活用した効果的な支援策を検討している。



日本のナフサの調達先は、中東4割・国産4割・その他地域2割である一方、世界生産に占める中東の割合は2割以下。米国や中南米等からの代替調達を加速



中東情勢を踏まえた燃料油・石油製品の安定供給確保及び重要物資の安定的な供給確保のための対応方針 (案)

上昇し、食品包装のプラスチックやビニール等の原材料となっており、中東情勢が長期化した場合にそのコスト増が食料品や日用品の価格に転嫁されることで市民の家計負担が増す可能性がある。市としても国の動向を注視しながら市内への影響の把握に努めたい。



マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークーしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ 持続可能都市の実現



録画映像

教育立市にふさわしい環境を

こばやしよしあき
小林由明 (創成)



答弁 しっかりと取り組む決意である

問 教育環境が都市の持続可能性に与える影響について伺いたい。

答 教育環境の充実、子育て世代の居住地選びの決め手である。若い世代の移住によつて活力が維持され、都市の持続可能性も向上すると認識している。

問 子供たちの図書環境向上の必要性について、市の基本的姿勢を伺いたい。

答 法の要請はもとより、人生を豊かに生きてもらうべく読書環境の向上に努めていきたい。



図書環境向上は、学力のみならずQOLや社会保障費に好影響を与えるという研究も



図書館の本が多い街ほど健康長寿の傾向

問 読書は家庭の社会経済的背景を是正するとも言われている。図書環境の向上の決意を伺う。

答 就学前施設、学校図書館、市立図書館それぞれを充実させ、連続性を持って読書に取り組める環境をつくっていききたいと強く思っている。

問 教育立市にふさわしい環境整備を求めたい。

答 しっかりと取り組む決意である。

質問項目▶ 自治会と行政の関係性



録画映像

自治会と行政の関係性は…

たざわのぶゆき
田澤信行 (新風みらい)



答弁 みんなでつくる燕市の下さらなる連携を

問 人口減少、少子化という社会問題の下、行政には自治会活動を支える視点と時代に合わせた仕組みづくりが求められている。今後の自治会と行政の望ましい関係性について伺う。

答 人口減少時代の自治会の在り方、並びに自治会の再編成や広域連携に対する支援を考えているのか伺う。

問 人口減少によつて起きる様々な課題に対して、持続可能な自治会に向け自治会役員の負担軽減や活動の活性化を支援していく。

答 また、自治会再編や広域連携については、地域での機運が高まれば、市としても必要な支援を検討する必要があると考えている。

問 市長は地域コミュニティが非常に大切だと認識しているが、市長の考える自治会のあるべき姿(将来ビジョン)を伺う。

答 一つ一つの自治会が活性化しなければ燕市全体が盛り上がることは



昨年の吉田まつり

ないと考えている。まずは自治会の声を伺うとともに、課題等を共有するように努めている。また、自治会の取り組みを活性化させるには、若い人たちの参加が必要不可欠であることも認識している。その結果として燕市全体が盛り上がっていくような姿をイメージしている。

質問項目▶ 道の駅国上の観光政策の強化、指定管理者との協働体制の構築



録画映像

道の駅国上の評価は

おおしまやすひろ
大島靖浩 (創成)



答弁 全国第3位として注目を集めている

問 今後も市側と指定管理者との間で積極的な意見交換がなされることにより、さらなる賑わいを創出し、交流人口等が増加することに期待する。

答 道の駅国上が全国第3位の評価を得たことから、市はどのように評価しているか。

問 指定管理者との関係性と支援策について。

答 指定管理者とは毎月1回担当課と情報交換を行っていることはもちろんのこと、提案や課題は随時対応している。今後も連携を密にし、個別具体の提案内容に応じて支援策を検討したい。



道の駅SORAIRO国上が『田舎暮らしの本』(宝島社)2026年4・5月合併号で「2026年版 道の駅大賞」全国第3位となったことが発表された

質問項目▶ 総合計画について



録画映像

今後のインフラ整備は

ふじいひでと
藤井秀人 (新風みらい)



答弁 長寿命化を重視して実施していく

問 第3次総合計画は、計画期間の半分に当たる年度になる。計画の中の何点が絞って質問を行う。

答 人口減少や少子高齢化による地域の交通弱者に対する支援はどのように進めていくのか。

問 公共交通計画を策定した。運転免許を保有していない方など交通弱者の利便性向上を図り、利用者の日常を支えていく。

答 地域コミュニティの在り方について、どのように進めていくか。

問 自治会役員の担い手不足が自治会運営における大きな課題だ。自治会の依頼事務の見直しやデジタル化のセミナー開催、アドバイザーを派遣するなど、担い手不足解消のための取り組みを行っている。

答 インフラ関係では、国・県の財政支援があまり見込めない中、今後何を優先的に取り組むのか。インフラの長寿命化を重視して事業を実施している。橋梁の長寿命



市の最上位計画 第3次総合計画 令和5年度(2023)～令和12年度(2030)

化や、下水道施設の計画的な更新を優先事項として取り組む。

問 近年の異常気象の中、利用する子供の数も減少している、今後の公園の在り方をどうするのか。

答 地元自治会からの要望や、周辺の都市公園や児童遊園とのバランスを踏まえながら計画的な整備が必要と考えている。



マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークーしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ 防犯カメラの運用 保育現場の維持管理業務の適正化 公共空間におけるゴミ箱の管理



安全な街と安心な保育環境を

こばやしあきみつ
小林秋光
(創成)



答弁 地域や専門職と連携し解決に取り組む

問 保育現場の維持管理業務 保育現場の維持管理業務の適正化について伺う。

答 現在は施設管理員と一部園職員で対応しているが、保育士が子供と向き合う時間を確保するため、専門職の任用や外部委託を順次進めている。新しい機器の導入等を含め、保育現場の環境改善を調査研究していきたい。

保育現場の維持管理業務

問 防犯カメラの機動的運用や不法投棄対策への移動式カメラ導入の検討について伺う。

答 設置には住民の理解が必要であり、現在は警察と連携したパトロール強化や県の仮設カメラの活用で対応している。今後とも相談に応じ、適切な監視体制を確保していく。

防犯カメラの運用



フェンスが障害となり、手作業での除草以外に選択肢がない保育園もある

質問項目▶ 国道116号のバイパス早期実現



吉田バイパスの早期実現へ

つちだ のぼる
土田 昇
(日本共産党議員団)



答弁 令和8年バイパス予算4億1000万円

問 私は令和6年12月議会と昨年の6月議会で、国道116号の早期実現の立場で一般質問を行ってきた。あれから1年経過しているが、今の116号のバイパスについて、現状がどうあるのか、どうなっているのか全く見えていない、分からないという声が圧倒的に寄せられている。このバイパス問題について、しっかりと答弁を求める。

答 国道116号吉田バイパスは、本市の幹線道路として地域の生活や物流を支え、災害時には緊急輸送道路として役割を果たす極めて重要な命の道路であるとの認識している。事業進捗については、令和5年度から富永、吉田の圃場整備事業と併せ、用地買収が進められており、令和8年度には圃場整備区間内の用地買収を完了させ



法線決定した吉田バイパスの位置図(新潟国道事務所、説明会資料から抜粋)

る旨、新潟県国道事務所から報告を受けている。さらに国土交通省の令和8年度予算では、吉田バイパスの事業費として4億1000万円が計上されている。一方で吉田バイパス沿線では遺跡が確認され、当面は吉田バイパス全線の用地買収を最優先にする必要がある。

質問項目▶ 部活動等における安全確保



遠征のための更なる助成を！

おかやまひでよし
岡山秀義
(創成)



答弁 関係機関と連携し支援を検討する



三条市の交通費補助。大会・遠征には費用がかかる。保護者の負担も大きい

問 本年、部活動遠征中の重大事故により、生徒が死傷する大変痛ましい事故が発生した。文部科学省、スポーツ庁、文化庁は連名で、「部活動の遠征等における安全確保について」という通知を全国自治体に発出した。通知では、遠征時の移動も学校管理下の教育活動であり、生徒の命を守る観点から、危機管理マニュアルの見直し、適切な運送契約、無理のない移動計画など、安全対策の徹底を求めている。大会や遠征時、移動手段について先生、指導者、保護者が苦労している。子供の安全確保のためにも運行業者に頼めるよう補助制度を確立してほしい。

問 中体連以外の大会や遠征も補助対象とし、子ども夢基金を活用して子供たちの夢を支えるべきではないか、市の見解を問う。

答 現時点で遠征費補助の新設は考えていないが、子供の活動機会を広げるため関係機関と連携し支援を検討する。

質問項目▶ マイボトル対応型給水機を設置 原発再稼働における市長の姿勢 5歳児検診の成果と課題



ふるさと納税活用で給水機を

ながい ゆきお
長井由喜雄
(日本共産党議員団)



答弁 予算の状況や効果を検討し研究していく

問 全国では飲水型水飲栓やマイボトルに水を溜めるボトルディスプレイを設置する自治体がある。保育施設や児童施設、小中学校、体育施設などの給水状況はどうか。市民や来燕者に向け、設置を進めたい。

答 家庭からペットボトルの地球温暖化は止まることがない。学校に水筒を持参する子供たちの冷水の補水、またペットボトル削減の観点からもリフィルの取り組みが求められているのではないだろうか。東京都は1000か所設置された場所の検索もできる。市内では「無印良品」で「1日1本でもペットボトルを減らしませんか」と、マイボトルに無料給水できる給水機が設置されている。



燕市にある「無印良品」では持参したマイボトルに無料で給水できる給水機を置いている

トル収集は令和7年度で294トンだった。私立園で2か所冷水機を置いている。コナホ以降冷たい飲み物を入れたマイボトルを持参しており、そこを基本に考えている。また中学校の他小学校1校で体育館入り口に設置されていて学校開放でも使える。プラスチックごみ削減や熱中症対策から給水機を設置している自治体があることは承知している。まずは導入自治体の事例を調査し、設置について研究したい。

※ボトルディスプレイ…液体を詰め替えて使う容器のこと

※リフィル…マイ容器などに「再び詰める」ことを言います

質問項目▶ 地域経済の現況と事業者支援 健康保険制度の問題点



市独自の助成制度の実施を

宮路敏裕
(日本共産党議員団)



答 制度融資への補助を補正で提案する

「コロナ禍時より深刻」という声もある。ゼロゼロ融資の返済猶予再延長や持続化給付金の再実施、雇用調整助成金の要件緩和を求めるべきではないか。また、住民税や固定資産税の納付困難者への猶予や減免、固定費や燃料費などの市独自の給付金や助成制度の実施を検討すべきでないか。



「機械の潤滑剤の再値上げと入荷不足が心配」と言う機械部品加工事業者の工場現場

問 「コロナ禍時より深刻」という声もある。

答 特に金属ハウスウェアなどの家庭用品やプラスチック関連などの業種で資材不足の影響が大きいと捉えている。市では、中小・小規模事業者が政府金融公庫による資金繰り支援の拡充や特別相談窓口を設けている。

問 イラン戦争の長期化で急激な物価高騰や物資不足により、幅広い産業分野で影響が深刻化しているが、その認識と事業者支援策はどうか。

答 コロナ禍では人、物の移動制限による需要消失、現行は供給不足によるコスト高と捉える。コロナ禍の政策の延長ではなく、中東情勢の影響を見極めて対応すべきと考える。市では、所得の急変に応じ、個人住民税や国保税・固定資産税の減免制度を設けている。市ホームページで周知し、問合せがあれば申請方法など説明する。

質問項目▶ SDG s 未来都市燕市 ツバメに関連した活性化 「#防災を日常に」プロジェクト



燕市を「木育のまち」で発信

山崎光男
(無所属)



答 今後木育を体感できる環境を整備したい

答 6カ所にある。市内には、「こみのポイ捨て禁止」の看板があるが、かなり腐食、老朽化している物もある。この看板は全部で何か所にあるのか。

問 市内には、「こみのポイ捨て禁止」の看板があるが、かなり腐食、老朽化している物もある。この看板は全部で何か所にあるのか。

答 今後も幼少期からの木との触れ合いや体験を通じて、木材の良さや利用の意義を学んでもらえる環境を整備していきたい。STEAM教育を市内全域にどのように展開、推進していくか。

問 木を使った遊びや遊具を、子育てや教育に取り入れたり、こども遊戯施設に置いたりして、「木育のまちつばめ」を県内外に発信できないか。



群馬県みなかみ町で開催された「木育キャラバン」にはたくさんの親子連れが参加した

答 市では、小中学校での防災キャラバンなどで、平常時から防災意識を育む取り組みを実施している。

問 Y O A S O B I の「ツバメ」を、様々な方法や媒体で取り上げて欲しいが。

答 市民一人一人がこの曲の価値を認識し、自発的に行動していくことが大切と考えている。

問 ツバメを、様々な方法や媒体で取り上げて欲しいが。

質問項目▶ 市内事業者支援 地域産業の持続可能性



影響を受けた事業者支援強化を

稲村隆行
(創成)



答 緊急度を踏まえ対応する

問 金属加工業の技術や事業が継承されず、特定工程の技術が失われた場合、市内経済や雇用、税収等にどのような影響が生じるか。またA I やロボット

地域産業の継承へ

答 市内企業への聞き取りや商工会議所等との意見交換により影響把握に努めている。国や県の動向を注視しつつ、関係機関と連携し、対応していく。

問 市内事業者への影響をどのように把握し、長期化した場合の支援や関係機関との連携をどのように考えているか。

答 市内事業者からは仕入れ価格上昇や機械油の入手困難等の声があり、影響を把握し必要な支援につなげることが重要となつていく。



石油化学製品の供給不安は様々な業種へ影響が広がっている

ト技術を活用した技術継承について市の考えを伺う。
受注機会の喪失や製造コスト上昇、納期遅れ等が懸念され、雇用や税収にも影響を及ぼす重要な課題と認識している。A I やロボット技術の活用については研究していく。

質問項目▶ 川の駅について 大河津分水路工事 農地の転用



大河津分水の川の駅で交流は

齋藤信行
(創成)



答 まずは道の駅国上周辺に注力したい

問 大河津分水さくら公園地域を川の駅にする、交流人口などの増加が見込めるのではないかと、旧可動堰の河川敷なども川の駅として活用できるのではないかと。

答 さくら公園と周辺河川敷に川の駅を整備することが可能なら交流人口の拡大に寄与するが、現在、新分水良寛史料館の移転の検討もあり、まずは道の駅国上周辺の整備に注力したい。

問 分水路工事の残土利用と農地転用の現状は。

答 令和2年度から継続で分水西部ほ場整備事業への活用や渡部地内の山地部を盛り土してレジリエンススペースとする事業に活用する計画を国が進めている。今後、市の事業ではないが、国道116号吉田バイパスの整備に掘削残土を活用し、早期の供用開始を図ってほしいと要望している。農地転用では、国道116号にパーキング、産業用地などの質問では、農



越後平野の守り神、旧可動堰を含めた公園の周辺整備

地転用する前に農業振興地域の農振除外が大きな問題になっている。まずはそこを解決していくことが大切。特に産業の方を中心に、今いるような角度からいろいろなことができないか研究しているところなので、ご理解いただきたい。

※レジリエンススペース…河川の掘削土を効率的に活用し、高台を造成すること

質問項目▶ 露店市場のトイレ 燕三条の更なる発展 人事について



録画映像

トイレ洋式化の改善に向けて

タナカ・キン
(市民クラブ)

答弁 高齢者の利用に配慮すべく検討していく



問 燕三条貿易振興会主催で、台北市で開催された第3回「之間(あいだ)」が大成を収めている。燕三条が「も

答 分水地区のトイレは予算の範囲内で緊急的に設置したとはいえ、高齢者等の配慮に欠けていた。利用者の利便性を考え、洋式トイレへの入替えを検討する。燕地区のトイレの改善についても、子供や高齢者の利用に配慮すべく洋式化への改善に向けて検討する。

問 露天市場の時に使用するトイレは、分水地区ではボックス型の仮設トイレを新しいものに替えたが、前も和式タイプで今回も和式タイプというのは考えられない判断である。また、燕地区では戸隠神社の裏手にある集会所のトイレを利用してはいるが、ここも和式なのである。早急に改善に向けて検討すべきである。

答 今年度の開催が確定の時は、必要に応じ補正予算で対応する。来年度以降も同様である。



台湾の週刊誌「先探」にも大きく取り上げられた

6月定例会の議決結果



網かけ()は、賛否が分かれた議案等です。賛成数・反対数、議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。議案等の詳細、過去の賛否内訳も議会ホームページから見ることができます。

番号	件名	審議結果	掲載ページ
報決処分	3 燕市税条例の一部改正	○	
告	4 燕市国民健康保険税条例の一部改正	○	
	5 令和7年度燕市一般会計補正予算(第11号)	○	
人事	30 燕市教育委員会委員の任命	○	
締結	31 吉田中学校プール解体駐車場等整備工事	○	
約	41 燕市旧浄水場配水塔保存活用改修工事	○	
結	32 燕市介護保険条例の一部改正	○	P.4
	33 燕市福祉の家条例の廃止	○	
条例	34 燕市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び燕市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部改正	○	

番号	件名	審議結果	掲載ページ
条例	35 燕市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	
	36 燕市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	
	37 燕市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	○	
	38 燕市監査委員条例の一部改正	○	
	39 燕市体育施設条例の一部改正	○	P.5
予補算正	40 令和8年度燕市一般会計補正予算(第2号)	○	P.4-5
	42 令和8年度燕市一般会計補正予算(第3号)	○	
請願	1 mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める請願	×	

◎は全会一致、○は賛成多数、△は継続審査、×は否決

各議員の賛否

賛否が分かれた上表の網かけ()の議案等について、議員別に賛否を公表します。
※○は賛成、●は反対、欠は欠席、棄は棄権。なお議長(渡邊雄三)は採決には加わらない。

議案番号等		議決結果	合 計			公明党		市 民 ク ラ ブ		日 本 共 産 党 議 員 団			創 成							新 風 み ら い				無 所 属		
			賛 成	反 対	棄 権	近 藤 隆 行	渡 邊 雄 三	渡 邊 広 宣	タ ナ カ ・ キン 昇	土 田 昇	長 井 由 喜 雄	宮 路 敏 裕	岡 山 秀 義	小 林 由 明	齋 藤 信 行	大 島 靖 浩	小 林 秋 光	高 橋 妙 子	稲 村 隆 行	齋 藤 和 也	田 澤 信 行	中 山 眞 二	藤 井 秀 人	田 中 淑 子	山 崎 光 男	
報告	4	承認	16	3	0	○	—	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	1	不採択	2	17	0	●	—	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●